

(仮称) ENEOS株式会社 研究開発拠点建設事業
第 2 分類事業判定届出書に関する指摘事項等一覧

項目	指摘、質問事項等	事業者の説明等	取扱い
水質	東京湾で、さらに運河と埋立地というところですから、閉鎖性水域と言えるのではないのでしょうか。ただ、フルアセスが必要かという点、防災計画で、十分な強度を確保した計画にすることを条件にして、閉鎖性水域ではないと判断してもいいと思います。 [7/12 審査会]	—	補足資料 1 で 説明済 [8/17 審査会]
	閉鎖性水域かどうかは、水交換がどの程度あるかで分かるところだと思います。何かデータはありますか。 [7/12 審査会]	現時点ではありません。 [7/12 審査会]	
	判定届出書添付資料に「水交換があるため、汚染物質が滞留しやすい地域ではないと考えられます。」とあるので、根拠を明確にすれば、閉鎖性水域に該当するかどうかクリアになります。 [7/12 審査会]	検討します。 [7/12 審査会]	
	<u>閉鎖度について計画区域に近い所でのデータがあれば、もう少し説明してもらいたいです。</u> [8/17 審査会]	<u>計画区域に近いデータは、調べましたが見つかりませんでした。</u> [8/17 審査会]	説明済 [8/17 審査会]
	<u>東京湾の閉鎖度の計算式の考え方を</u> 用いて、 <u>現地の近傍も計算できませんか。横浜港と東京湾は違うので、水交換量の計算でもって評価するのはどうでしょうか。</u> [8/17 審査会]	<u>東京湾の閉鎖度が高いかを、指定等を含めて確認し直したものです。できる範囲で水交換量の試算を試みましたが、試算結果では、汚染物質が滞留しやすいかどうかの結論を導き出せなかったため、簡易的に水質の予測をして、影響があるか否かをまとめました。</u> [8/17 審査会]	説明済 [8/17 審査会]

項目	指摘、質問事項等	事業者の説明等	取扱い
水質	<p><u>環境基準を満たしているかという意味では、問題ないと思います。気になるのは、運河周辺では、いろいろな企業が、運河の水循環を把握せずに排水していることです。</u> [8/17 審査会]</p>	<p><u>水質汚濁法により、50 m³以上排水する特定施設は総量規制がかかります。ENEOSも規制を受けていますし、市と協定を結んでおり、基準値以下で管理していただいています。</u> [8/17 審査会] 事務局</p>	<p>説明済 [8/17 審査会]</p>
	<p><u>入江川は感潮河川だと思うのですが、今回の施設の排水が入江川を遡って水質に影響を及ぼすかを検討していますか。</u> [8/17 審査会]</p>	<p><u>現状は非常に簡易的な形で確認をしていて、データを取得して計算するところまでは行えない状況です。</u> [8/17 審査会]</p>	<p>補足資料3で 説明予定 【本日】</p>
	<p><u>入江川のどの辺まで潮が満ちてきますか。</u> [8/17 審査会]</p>	<p><u>そこまでのデータは整理できていません。</u> [8/17 審査会]</p>	
	<p><u>処理施設の排水口から入江川の河口付近までの距離はどれくらいですか。</u> [8/17 審査会]</p>	<p><u>少なくとも500m以上離れています。</u> [8/17 審査会]</p>	
	<p><u>ジョセフ・センドナー式での解析よりも、総量規制の対象水域ですので、重要なのはCOD、窒素、リンの負荷量の規制をどうやって守るかです。処理の考え方や維持管理をしっかり述べて、基準を達成できれば良いと思います。</u> [8/17 審査会]</p>	<p>—</p>	
	<p><u>閉鎖性の高い水域かどうかについては、東京湾自体が閉鎖性水域ですから、その中の水域なので、閉鎖性水域の一部であることには間違いありません。</u> <u>相当程度の環境影響を及ぼす恐れがあるのかを判断するには、入江川の感潮域の水質に、排水がどの程度影響を及ぼすのかをみたいで</u> [8/17 審査会]</p>	<p><u>CODと窒素の予測結果から、排水の濃度は、計画地前面の恵比須運河のところで、ほぼ海域の濃度と同じ数値になることを考えると、著しい影響はないと考えます。</u> <u>また、リンについては、既存の中央技術研究所の水質測定結果が排水基準に対して非常に低い濃度であったため、今回の予測対象から外しました。リンは窒素より低い濃度であるため、著しい影響はないと考えます。</u> [8/17 審査会]</p>	

項目	指摘、質問事項等	事業者の説明等	取扱い
水質	<p>恵比寿運河に流した排水が入江川に逆流してこないかは、ジョセフ・センドナーの式では評価できないと思います。現実的にどの辺まで逆流しているかを説明いただければと思います。 [8/17 審査会]</p>	<p>簡易的な予測になるので、どこまで精度があるかはご指摘のとおりです。著しい影響があるかをこのような形でまとめました。 [8/17 審査会]</p>	<p>補足資料3で説明予定【本日】</p>
	<p>説明や補足資料に示された情報が限られているので、少し広く捉えて、いろいろな視点から評価して結論を導き出すと、誰が見ても理解できると思います。 [8/17 審査会]</p>	—	
	<p>現状あるデータ、運河の水質や排水の総量に対して、今回の事業から排出されるものの割合が示されれば考察ができるのではないかと思います。 [8/17 審査会]</p>	—	
大気	<p>光化学オキシダントは、どの時点でどの程度、基準よりオーバーしていましたか。 [7/12 審査会]</p>	<p>判定届出書添付資料の大気質測定結果 表 3.1-4 に結果を掲載しています。 昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数や、昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数が何日なのかなどで不適合は判断されています。 [7/12 審査会]</p>	<p>説明済 [7/12 審査会]</p>
	<p>光化学オキシダントに対しては、今後どういう検討あるいは対策をされますか、または、環境に対する負荷が問題にならないと考えているのですか。 [7/12 審査会]</p>	<p>基準超過については全国的な状況で、この事業が何かしら光化学オキシダントに対する影響を与えることはないと考えます。 [7/12 審査会]</p>	
	<p>光化学オキシダントに対しては、今後どういう検討あるいは対策をされますか、または、環境に対する負荷が問題にならないと考えているのですか。 [7/12 審査会]</p>	<p>基準超過については全国的な状況で、この事業が何かしら光化学オキシダントに対する影響を与えることはないと考えます。 [7/12 審査会]</p>	

項目	指摘、質問事項等	事業者の説明等	取扱い
安全	ライフサイエンスの研究は、素材の開発などが中心か、それとも微生物や組換えDNA等を使う実験や動物実験をかなり行うものかなど、内容の割合や程度がどれほどのものか資料をいただきたい。 [7/12 審査会]	—	補足資料2で説明済 [8/17 審査会]
	耐震の強度は、どの程度を確保するのですか。 [7/12 審査会]	具体的な震度は決めていません。慶長型とかいろいろ想定して、耐震設計をやっていく予定です。 [7/12 審査会]	説明済 [7/12 審査会]
	地下浸透防止について、床の強度を上げるといいますが、どの程度のものですか。 [7/12 審査会]	床の仕様については、薬品がこぼれた場合に、その地面に染み込まないように配慮します。 [7/12 審査会]	説明済 [7/12 審査会]
	防災計画で、地震時にオイルタンク等を繋ぐパイプの破損のリスクをどう考えていますか。 [7/12 審査会]	設計が固まった時点で、ループや貫通部の影響等を見た上で、必要な対応をします。 [7/12 審査会]	説明済 [7/12 審査会]
全般	<u>もともと工場があった場所に新しい施設を作るということ、既に同じ事業者が別の地域に研究施設を持っていて、そこでの実績値がいろいろあるということから、第2分類事業の中では情報量が比較的多い方だと思います。</u> <u>その観点から、全般的には既存施設の状況よりも悪いことがおこるといことは当然ないという想定ができますので、第2分類の判定としては、フルアセスの必要はないと見ています。</u> <u>社会的責任として、きちんと環境配慮しつつ事業を進めていただくということを委員会から述べる必要があると思います。</u> [8/17 審査会]	—	—